

— 誇り・交流・夢 —



うきは

No.54

平成30年8月1日

(平成30年5月・6月議会号)

市議会だより

CONTENTS

つたえる1 (5月臨時会に上程された議案) …… 2～3

つたえる2 (6月定例会に上程された議案) …… 3～5

市政を問う (一般質問) …… 6～9

委員会報告 (新委員会発足) …… 10～11

編集後記 (就任あいさつ) …… 12



新体制スタート!



5月27日 うきは市総合防災訓練(鶴原放水路にて)

つたえる

つたえる1

上程された議案 (5月1日臨時会)

- ◇議長選挙
- ◇副議長選挙
- ◇議長選挙
- ◇議席の指定
- ◇常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任
- ◇久留米広域市町村圏事務組合議会議員の選挙
- ◇福岡県介護保険広域連合議会議員の選出
- ◇専決処分の承認 (平成29年度一般会計補正予算(第7号) 他3件)
- ◇浮羽老人ホーム組合議会議員の選出
- ◇監査委員の選任

上程された議案 (5月21日臨時会)

- ◇工事請負契約の締結
- ◇専決事項の指定

◆専決処分の承認

一般会計補正予算

▽繰越明許費補正の変更

5月1日及び5月21日に招集された市議会臨時会は、右記の「上程された議案」を審議し、原案どおり可決成立しました。

以下、議決された議案のうち、主なものについて報告します。

なお、選挙、選任、選出の議員・委員の結果は10ページ以降で紹介いたします。

◆専決処分の承認
一般会計補正予算

▽繰越明許費補正の変更
児童福祉費(民間保育所運営費・保育所整備事業費補助金) 2億4634万3千円を0円に。

理由として、認定子ども園「遊林愛児園」の園舎建替えに伴う補助金を、改めて30年度予算で計上することになったため、繰越明許費予算を減額したものです。



▽歳入

【地方交付税】（特別交付税）

2億3585万2千円

【寄附金】（指定寄附金 うきはの里株式会社より）

645万1千円

▽歳出

【総務管理費】（財政調整基金費）

公共施設等整備基金

1億5700万円

地域振興基金 845万1千円

【児童福祉費】（民間保育所費・

保育所整備事業費補助金）

△2億4634万3千円

（県支出金2億497万5千円

一般財源4136万8千円）

条例の一部改正

▽うきは市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例

▽うきは市税条例等

▽うきは市国民健康保険条例例

（平成30年4月1日施行）

◆工事請負契約の締結

【契約の目的】

うきは市（新）生涯学習センター

ター建設工事（建築工事）

【工事の概要】

建築一式工事 一式

【契約金額】

7億1280万円

【契約の相手方】

篠原・麻生・総建特定建設工

事共同企業体

【契約の方法】

条件付一般競争入札

◆市長の専決事項の指定（議会発議）

右記の工事で、設計変更に伴い必要がある場合の契約金額の5%以内の増減額の変更。



生涯学習センター建設工事安全祈願祭

つたえる2

上程された議案（6月15日～6月25日定例会）

◇一般会計繰越明許費繰越計算書

◇下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

◇うきは市土地開発公社の経営状況

◇専決処分の報告（事故による損害賠償）

報告事項

◇平成30年度うきは市一般会計補正予算（第1号）

◇小石原川ダムに係る漁業補償費の負担に関する協定の締結

◇福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

◇福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約の変更

◇うきは市文化的景観条例の制定

◇うきは市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定

◇うきは市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に

関する条例の一部を改正する条例の制定

◇うきは市税条例の一部を改正する条例の制定

◇うきは市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定

◇うきは市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する

基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

◆一般会計繰越事業翌年度繰越額

2億6955万3千円

6月15日に招集された定例会は右記の「上程された議案」を慎重に審議した結果、全議案とも原案どおり可決成立し、11日間の会期を終えました。

以下、議決された議案のうち、

- ・ 拠点整備事業費（農政係）
- ・ 戸籍住民基本台帳費
- ・ 森林総合整備事業
- ・ 道路維持補修費
- ・ 一般道路新設改良事業

- ・ 辺地道路整備事業
- ・ 文化財一般管理費
- ・ 伝統的建造物保存対策事業

◆うきは市土地開発公社経営状況

▽補正予算

三春工業団地給水設備新築工事
3000万円

▽事業報告

三春工業団地の未売却であった東側34592㎡の内17500㎡を、森永食研株式会社へ売却（1億5750万円）しました。



竣工予定の森永食研(株)

◆平成30年度一般会計補正予算

▽債務負担行為（小石原川ダム

漁業補償費負担金）

平成30年度～平成31年度
当該協定書に基づく漁業補償費負担金相当額（約1000万円）



小石原川ダム進捗状況

歳入・歳出それぞれ1988万8千円を追加し、予算の総額は164億4365万3千円となりました。
主な歳入と歳出は、次のとおりです。

▽歳入

【国庫補助金】

総務費国庫補助金（地方対策調査費交付金） 500万円

民生費国庫補助金（生活保護適正実施推進事業費補助金） 116万1千円

【県補助金】

教育費県補助金（県部活動指導員配置事業費補助金） 22万4千円

【県委託金】

総務費県委託金（国勢調査費委託金） 3千円

【寄附金】

指定寄附金（教育費寄附金・高山敏枝前市議より） 1000万円

【雑入】雑入

（コミュニティ助成事業助成金250万円、地域の空き家・空き地等の利活用等に関するモデル事業支援金100万円） 350万円

▽歳出

【総務管理費】

財政調整基金費（地域振興基金） 1000万円

企画費（地域の空き家・空き地等の利活用に関するモデル事業に関する講師謝礼等） 100万円

地域コミュニティ助成事業助成金（江南自治協議会への宝くじ社会貢献広報事業） 250万円

【統計調査費】

統計調査総務費（平成32年国勢調査準備費） 3千円

【生活保護等対策費】

生活保護等総務費（生活保護システム改修委託料） 232万2千円

討論―反対討論（岩淵議員）

実態は生活保護費を削減するもので、多子世帯ほど貧困状態が厳しく、貧困のスパイラル化につながるため反対。

採決の結果

賛成12・反対1で可決成立。

【商工費】

観光費（東京アンテナショップ及びパートナー団体等を活用したファン人口拡大事業） 500万円



東京アンテナショップ(新橋)

◆うきは市税条例の一部を改正する条例の制定

中小企業の生産性革命の実現に向けた償却資産に係る特例措置を講じるための改正。

討論―反対討論（岩淵議員）

一部の企業のみへの対応であり反対。

採決の結果

賛成12・反対1で可決成立。

◆うきは市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

放課後児童支援員の資格要件を拡大し、支援員の増加を図ることを目的として、基準の一部を改正する省令が施行されたことに伴う、条例の改正。

討論―反対討論（岩淵議員）

今回の支援員の資格要件の緩和では、質の低下につながり改正に反対。

採決の結果

賛成11・反対2で可決成立



請願第2号

提出者 美しい日本の憲法をつくる福岡県民の会

運営委員長 山本 泰藏

紹介議員

中野 義信

案件 国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求め

る意見書提出に関する請願

主旨 21世紀に入って内外の情勢は大きく変化しその間、現行

憲法の不備や問題点も明らかになつてきました。それらを是正

し、我が国にふさわしい憲法に改めていくことが必須と存じま

す。そのためには国会における憲法論議の推進と国民的議論の

喚起が必要であり、意見書の提出をお願いします。

結果 所管の厚生文教委員会に付託され、慎重審査の結果、全

会一致で継続審査と致しました。主な理由としては、多様な

意見がある中、一方だけではない、幅広く市民の意見を聞いて

判断すべきというものでした。

請願第3号

提出者 浮羽町御幸地区自治協議会

会長 佐藤 春義

紹介議員

平川 辰男

案件 「NEXTうきは」の会

会長 佐藤 春義

主旨 J R踏切から国道に出る市道が狭く、また右折レーンも

ないため慢性的に渋滞を引き起こしており、改良工事を請願する

ものです。



中千足交差点付近

紹介議員

伊藤 善康

鎌水 英一

佐藤 茂和

案件 市道拡幅・中千足交差点改良工事に関する請願

主旨 J R踏切から国道に出る市道が狭く、また右折レーンも

ないため慢性的に渋滞を引き起こしており、改良工事を請願する

結果 付託された総務産業常任委員会において慎重審査の結果、市民の願意の妥当性を認め、また交差点改良の必要性を認め、全会一致で採択すべきものとしました。

結果 付託された総務産業常任委員会において慎重審査の結果、市民の願意の妥当性を認め、また交差点改良の必要性を認め、全会一致で採択すべきものとしました。

結果 付託された総務産業常任委員会において慎重審査の結果、市民の願意の妥当性を認め、また交差点改良の必要性を認め、全会一致で採択すべきものとしました。

結果 付託された総務産業常任委員会において慎重審査の結果、市民の願意の妥当性を認め、また交差点改良の必要性を認め、全会一致で採択すべきものとしました。

陳情第4号

提出者

中島 健一

案件 うきは市議会基本条例第7条の見直し・改善及び「議会報告会」の例年通りの開催についての陳情

結果 陳情者から主旨の説明を受け、議会運営委員会において審査を行った結果、継続審査となり、全議員による「議会改革特別委員会」において協議を重ねてまいります。

結果 陳情者から主旨の説明を受け、議会運営委員会において審査を行った結果、継続審査となり、全議員による「議会改革特別委員会」において協議を重ねてまいります。

結果 陳情者から主旨の説明を受け、議会運営委員会において審査を行った結果、継続審査となり、全議員による「議会改革特別委員会」において協議を重ねてまいります。

結果 陳情者から主旨の説明を受け、議会運営委員会において審査を行った結果、継続審査となり、全議員による「議会改革特別委員会」において協議を重ねてまいります。



平成29年議会報告会会場

小学校の空調設備は



なかの よしのぶ
中野 義信 議員

補助金要望を文部科学省へ

提出しております(教育長)

中野 中学校は、昨年6月から空調が設備されたが、小学校の設備については。

教育長 学校環境衛生基準が今年4月1日から改正施行され、教室の望ましい温度の基準が、17度以上28度以下へ変更されました。現在、平成31年度学校施設環境改善交付金の補助金要望を文科省へ提出しています。この交付金の採択を受けましたら、交付金を活用し、市内の全小学校8校の普通教室に空調設備を設置してまいりたいと考えています。

中野 (要望) 予算が通らなくても、しないということじゃなくして、いろんな市の基金とか、そういったものを取り崩しても、子供の将来のために、是非ともお願いしたい。

- 男女共同参画による
- 社会づくり

中野 審議会等の女性登用率は何%か。県内市町村の平均登用率及



市内全小学校今年も温度調査を行っています

市長 平成29年4月1日現在の登用状況は、うきは市が29・2%に

対して福岡県が31・4%、県内順位は60市町村中25位でありました。現時点では平成32年度の目標は達成することができました。平成37年度目標35%達成に向けて、自治協議会をはじめ、各種団体に男女共同参画に対する一層の理解をいただき、また、女性の政治参加についても、後押しするような取り組みを進めてまいりたいと考えております。

子どもが安全・安心できるまちづくりの取り組みは



たけなが しげみ
竹永 茂美 議員

通学路安全推進会議で合同点検を行い

安全確保を図っています(教育長)

竹永 左写真のような通学路に危険所があるので、緊急の安全点検が必要ではないか。

住環境建設課長 扇島信号機の南側の歩行者だまりや河童橋南の横断歩道については、必要な部分もあるかと思うので教育委員会や警察とも協議してまいります。



危険な扇橋信号機南側



横断歩道のない河童橋南側

竹永 小学校の冷房化について。

学校教育課長 新しい学校安全衛生基準では28℃以下です。千年小は昨年50日間28℃を超え、最高気温は37℃でした。

教育長 8校分の冷房設備費は2億5334万円です。

市長 平成31年度文科省の学校施設環境改善交付金の補助金要望を

文科省へ提出しています。

- 若者が住みやすい
- まちづくりについて

竹永 「18才(若者)会議」の開催について。

市長 若者の考えや要望を聞く趣旨については大変重要なことだが、対象者や方法など今後の検討課題としていきます。

竹永 若い先生方が増えた学校での働き方改革の取り組みは。

教育長 6月から全校でタイムカードを導入し、勤務時間の把握に取り組んでいます。

竹永 働き方改革について総括健康管理委員会で検討しているのか。

教育長 職員の心のことに関してはストレスチェックを始めております。具体的な長時間勤務等については話していません。

その他の質問

- ・お年寄りの生きがい
- ・旧東高校跡地の有効活用管理について

火災発生連絡後、放水に 時間がかかった事の対応は



くまだき かずあき
熊懐 和明 議員

他の火災事案と比較しても、遅くはなかった
のではないかと認識をしています(市長)

熊懐 吉広公民館裏の防火用水が
一番近くて、水も豊富に流れてい
ます。水量の多い防火用水の把握
はしていたのか伺う。

市民協働推進課長 水利台帳を参
考にし、消火活動を行うわけで吉
広公民館の前から水利を確保し、
ホース専用カーでホースを延長し、
火事現場のほうに放水をしたとい
うのは、間違いではないだろうと思
っています。

●●爆音機について

熊懐 うきは市になって、爆音機
の音が朝早くからひどい音がして
寝られないと聞いたので、ちゃん
と相談に乗って対処して頂きたい。
農林振興課長 例えば早朝、早い
時間から鳴るとか、夜中に鳴るも
のについては、設置者の方に指導
をしていきたいと考えております。

●●2025年問題

熊懐 団塊の世代が75歳を超え



福津市ふれあいサポートセンター

「超高齢社会」を迎える事による、
今後の取り組みを伺う。
市長 世代の全てが後期高齢者と
なる2025年をめどに、高齢者
が住みなれた地域で自分らしい人
生を全うできるように、地域包括ケ
アシステムの構築を目指しておりま
す。
熊懐 (要望) お年寄りの皆さんが
元気に暮らすには、お茶やコーヒ
ーを自分達で入れて飲み、今日は
何をすると会話をし、楽しく集
まれる「寄り合いの場」を提供し
ていく事が病氣、認知になりにく
い一つの方法だと思います。

空き家等対策計画の 目標は



いわぶち かずあき
岩淵 和明 議員

不良住宅等除却20戸・
空き家活用20戸を設定しています(市長)

岩淵 どのように進めるのか。

市長 3カ年の目標として、除却
は平成29年度で12件実施、平成30
年度は既に10件着手し、空き家意
向調査に合わせ、空き家バンクの
登録と危険家屋の除却補助案内を
行ってきました。

更に、住環境建設課・ブランド
推進課・生涯学習課合同の市民向
け建物相談会を実施し、結果を
踏まえ、今後の事業の進め方につ
いて検討して参ります。

岩淵 リフォーム制度の新設、既
存制度の見直しが必要ではないか。

市長 建物相談会の中で補助金制
度の説明を実施し周知を行う事が
重要と考えています。

岩淵 利活用の施策として、所有
者に住みやすい街づくりを目指し、
空き家対策をしている事を明確に
し、リフォーム制度を見直し、使い
やすい制度を作るべきでは。

市長 空き家の利活用は、今後移
住・定住施策を進めていく上で、

大きな課題だと思っており、アンテ
ナを高くして、しっかりした対応を
図っていききたいと考えます。



うきは市空き家対策計画が
策定されました

●●地域公共交通再編実施計画

岩淵 地域交通の再編計画がまと
まるまでの施策として、タクシー
チケット割引等支援を求める。

市長 地域公共交通は対話とコン
センサスを得ることが非常に重要
と認識し合意形成を図っていきま
すが、一時的なタクシー利用券
配布は解決策にならないと考えて
おり、地域交通手段の確保とセッ
トで検討したいと考えています。

国保運営が県へ移行したが滞納者への短期証・資格証の交付は



うえの きょうこ
上野 恭子 議員

県や市で新たに要綱を定め、交付しています(市長)

上野 今までの短期証・資格証の交付と同等の理解でいいのか、国保は命の最後のとりでだ。

市民課長 新要綱中で交付基準も何点が変わった部分があり、昨年4月の実績に比べ短期滞納者が160世帯ほど被保険者証を手に入れていきます。



国保は市民の命を守る大切なもの

●●●五庄屋の偉業について

上野 3月8日産経新聞に掲載された五庄屋に学ぶ市民意識のあり方について、農民主人公のNHK大河ドラマもあつていいのではと記されていたが、この偉業を歴史的財産として伝えることに對し市の考えはどうか。

市長 更なる活動につきましては参考とさせていただきます、いろんな機会を活用し市内外の多くの方に袋野隧道の偉業紹介も合わせて周知を図って参ります。

●●●うきはソウルフードについて

上野 地域での地産地消のインパクトのある食の提供は、大変重要でうきはソウルフードレシピコンクールを行い、お手頃メニューを生み出してはどうか。

市長 うきはの観光はリピーターの方が約半数占めており、今後も数多くのイベントを実施し、うきはファンを増加させたいと思っています。ソウルフードコンクール等についても今後検討して参ります。

●●●河川愛護について

上野 河川美化意識向上の為、胴付長靴を地域に配布できないか。

市長 現在貸出しており、今後も貸出しで対応していきます。

●●●障がい者雇用と社会参加は

上野 道の駅を障がい者参加型に。

市長 観光案内所において活動してもらっている。更なる可能性について幹事会で検討します。

安全・安心な

まちづくりについて



くみせか きみあき
組坂 公明 議員

防災対策 ソフトとハードを

両立しながら進めていきます(市長)

組坂 昨年の九州北部豪雨災害をどのように検証し、地域防災計画をどう見直していくのか。

市長 一昨年の熊本地震災害、昨年の九州北部豪雨を踏まえ、所要の改正を行っています。業務継続計画(BCP)と避難所運営マニュアルを策定し、現在、災害発生後の受援計画を作成中です。

組坂 避難勧告等の発令基準を見直さないのか。

市長 現在のところ明確な基準を設けており、基準を見直す考えはないが、引き続き検討を行います。

組坂 水位観測所等を山間地域に増設する考えはないのか。

市長 小河川の特徴また設置費や維持管理費から、市単独の設置は考えていません。必要な場合は、河川管理者(国・福岡県)に設置要望していきます。

組坂 自主防災組織力向上のための取り組みとその効果をどう分析しているのか。



平成29年7月九州北部豪雨

市長 現在、158行政区のうち101の自主防災組織が設置されており、防災講習会の開催、土砂災害警戒区域の行政区長への説明会など積極的に取り組んでいます。今後も自主防災組織の設置と育成を進めていきます。

組坂 浸水対策、河川改修対策は、積極的に取り組む課題であるが、市長の見解を伺う。

市長 災害から守るための河川改修事業は大変重要であり、国・県の力をいただき進めています。市河川は、維持工事に対応し、災害要件に該当すれば、国庫災害復旧事業で対応していきます。

総合教育会議の

設置について



さとう たんよう
佐藤 湛陽 議員

教育委員会と首長が教育行政について協議、調整することが可能となりました(市長)

佐藤 人口と子供の学力は相關関係にあると言われているが。

市長 教育はまちづくりの根幹となるもので、教育委員会と連携のもと、効果的な教育行政に努めて参ります。

リトミック教育について

佐藤 リトミック教育について、市長の見解を伺う。

市長 平成29年度から豊かな心育成事業として市内の保育園で取り入れた結果、リズム感や表現力だけでなく集中力、記憶力、理解力など生活面でさまざまな成長がみられた。今年度は予算を増額し取り組みを進めています。

教職員の業務多忙化について

佐藤 学力の低下の要因の一つとして教師の多忙化があげられているが。

教育長 6月からは全ての小・中

学校にタイムカードの導入を試行し、校長による教職員の勤務時間の把握に努めるとともに、

今後教職員の長時間勤務の改善のために業務の精選を図ります。



総合教育会議

市道路線の拡幅について

佐藤 日本精工より南への市道に出る交差点の見通しが悪く、大型トラックや社員の通勤車がそこを避けて小学生の通学路を通っているため登下校の児童の危険性が高くなっている。交差点付近の道路を拡幅して見通しを良くすれば通学路を通る車も減るのではないか。

市長 再度、地元協議を行っていききたいと思います。

市民からの苦情・要望意見等に対する対応について



さとう ひろのぶ
佐藤 裕宣 議員

当該所管において、適切に対応しています(市長)

佐藤 市民からの要望、相談事項の基準を定め情報公開法に基づいて文書化する考えは。

市長 具体的な判断基準は今のところうきは市にはございません。

佐藤 文書化された行政文書を情報公開手続きによって開示するの

か。
市長 行政サービスの二形態として情報提供するのか議論すべき大きな課題だと認識しています。今後検討させていただきたいと考えています。

一般選挙投票率低下について

佐藤 12年の間に投票率が20%以上低下した事に対する見解は。

市長 特に若年層の投票率につきましてでは低い状況でございます。危機感を持っているところであります。

うきは市は全国初の18歳選挙の地であり、改めて選挙年齢を引き下げられた意義を若年層に向け、

説明に努めていきたいと考えています。



消防団員の確保について

佐藤 消防団員の確保について行政としての取り組みを伺う。

市長 火災、災害出動時の費用弁償の支払い、活動服等の更新、消防団勧誘対象者リストの提供などの支援を行っているところであります。

なお、行政改革委員会の答申を受け、団員定数も含め消防団組織の在り方について、総合的に検討しているところです。

新委員会発足

総務産業常任委員会



5月1日から、新たな総務産業常任委員会がスタートしました。

委員長 中野 義信議員
副委員長 鎌水 英一議員
榊川議長を含め7人の委員で構成されました。

後列（左から） 野鶴・熊懐・伊藤・組坂各委員
前列（左から） 鎌水副委員長・中野委員長・榊川委員（議長）

委員会名	定数	所 管 事 務
総務産業常任委員会	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・総務課（公平委員会・選挙管理委員会） ・税務課（固定資産評価審査委員会） ・議会事務局 ・農林振興課 ・市民協働推進課 ・企画財政課 ・徴収対策室 ・監査委員事務局 ・住環境建設課 ・うきはブランド推進課 ・会計課 ・農業委員会事務局 ・水資源対策室

厚生文教常任委員会



5月1日から、新たな厚生文教常任委員会がスタートしました。

委員長 佐藤 湛陽議員
副委員長 岩淵 和明議員
江藤副議長を含め7人の委員で構成されました。

後列（左から）上野・竹永・佐藤（裕宣）・佐藤（茂和）各委員
前列（左から）江藤委員（副議長）・佐藤（湛陽）委員長・岩淵副委員長

委員会名	定数	所 管 事 務
厚生文教常任委員会	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活課 ・福祉事務所 ・教育委員会（学校教育課・生涯学習課） ・男女共同参画推進室 ・他の委員会の所管に関しない事項 ・人権同和对策室 ・浮羽市民課 ・保健課 ・自動車学校

議会運営委員会

5月1日から、新たな議会運営委員会がスタートしました。

委員長 鎌水 英一 議員
副委員長 岩淵 和明 議員
榊川議長・江藤副議長をオプザーバに迎え、6人の委員で構成されました。



後列（左から） 熊懐・佐藤（湛陽）・竹永各委員
前列（左から） 中野委員・鎌水委員長・岩淵副委員長

委員会名	定数	所管事務
議会運営委員会	6名	議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会の条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項

広報広聴委員会

5月1日から、新たな広報広聴委員会がスタートしました。

委員長 江藤 芳光 副議長
副委員長 鎌水 英一 議員
6人の委員で構成されました。



後列（左から）
組坂・佐藤（茂和）・佐藤（裕宣）各委員
前列（左から）
野鶴委員・江藤委員長・鎌水副委員長

その他の役職

福岡県介護保険

広域連合議会議員

榊川 正男 議長

久留米広域市町村圏
事務組合議会議員

榊川 正男 議長

組坂 公明 議員

浮羽老人ホーム

組合議会議員

榊川 正男 議長

江藤 芳光 副議長

上野 恭子 議員

竹永 茂美 議員

監査委員

上野 恭子 議員

就任のご挨拶

市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。さて、この度、第2回（5月）臨時会におきまして、私どもがそれぞれ議長・副議長に就任することとなりました。

私どもにとりまして身に余る光栄であり、その使命と責任に身の引き締まる思いであります。

もとより微力ではございますが、地方自治の伸展と市民の福祉向上のため専心努力をいたす所存でございます。



議長 榑川 正男

今後、市民の負託にこたえられない議会、結果を出せる議会にしていきたいと決意しておりますので、市民の皆様におかれましても、市

議会に対し一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



副議長 江藤 芳光

「議会力」の向上めざす

うきは市議会では、今回の選挙において5人の新人議員が加わり、新たな体制でスタートしました。

市議会は国・県政のもと、広範囲かつ直接的な政治機構であり、市民の代表として市政をチェックしなければなりません。さらに、政策を提案し議決する任務において、これを遂行するためには行政倫理等の基礎をしっかりと習得することが重要です。

先輩議員とともに新人議員を中心に、議会力の向上をめざして、「勉強会」を毎月（定例会の月を除く）実施しています。



議員研修（議会制度・財政・法律等の実践力を養う）

傍聴へどうぞ

9月議会は **9月7日(金)** 開会予定

一般質問は9月10日(月)、11日(火)の2日間行われる予定です。

*インターネットの配信を、ライブ中継、録画放送で行っています。

QRコードからでもアクセスできます。



編集後記



2年ぶりに「広報委員会」に復帰しました。新副委員長を主力として、それぞれに経験と個性豊かな新人議員が動きはじめました。

今、地方議会は「市民に開かれた議会」、そして「活発な政策議論」が求められるなか、一方では質の低下が問われています。

この新たな体制始動が、市民の皆様とともに、これからの「うきは市議会」を担う原動力となることを期待しています。

(委員長)

発行責任者

議長 榑川 正男

広報広聴委員会

委員長 江藤 芳光
副委員長 鎌水 英一
委員 野鶴 修

組坂 裕宣
佐藤 公明
佐藤 茂和

議会事務局

TEL 75-4990
FAX 75-3342